

大麻は違法薬物です！

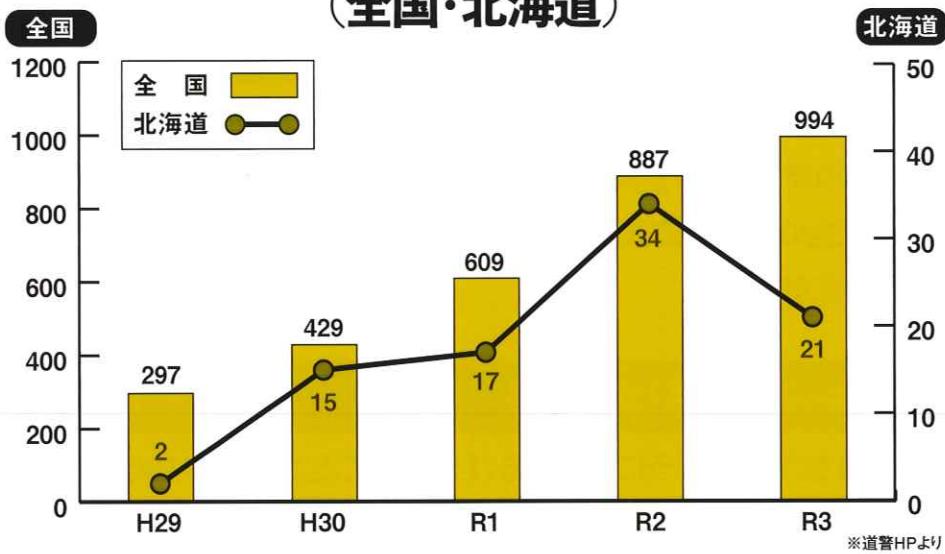
使わない！かかわらない！近づかない！

近年、全国的に大麻乱用で検挙される少年が増えており、北海道でも平成30年以降大幅な増加がみられます。

大麻が若者に広がる要因として、違法性、有害性への意識が薄く、警戒心の低下が懸念されており、危険性と恐ろしさを正しく知ることが大切です。



少年の大麻事犯の検挙人数 (全国・北海道)



大麻草と乾燥大麻の写真 出典：警察庁ウェブサイト
https://www.npa.go.jp/bureau/sosikhanzai/yakubutujyuki/illegal_cannabis/

令和3年、道内における大麻事犯の検挙人員は236人で、前年より41人減少しています。年齢別では20歳代が94人と最も多く全体の約40%を占めています。また、未成年者は21人で、前年より13人減少しています。

大麻に対する間違ったイメージが広まっています！

インターネット等では、「大麻は身体への悪影響がない」「依存性がない」などの誤った情報が広まっていますが、大麻の有害性は特に成長期にある若者の脳に対して影響が大きいことが判明しています。

大麻って…

- たばこより害が少ない？
- 依存性が無い？
- 1回だけなら平気？

正しくは

極めて有害で危険な薬物です！

- たばこよりも有害で、脳の正常な成長を妨げます
- 依存性があり、自分の意志で止めることが困難です
- 幻覚、記憶障害、学習能力の低下、人格の変化などを引き起こします



不正栽培は禁止されています

大麻の不正栽培は大麻取締法で禁止されています。

そのため大麻の種子を所持したり、提供することは取締法の処罰対象です。



大麻の乱用は厳しく処罰されます

大麻取締法での罰則(例)

- 所持・譲渡・譲受
～5年以下の懲役
- 輸入・輸出・栽培
～7年以下の懲役



薬物乱用防止Q&A

Q1.

一度依存症になると、一生治らないのですか

A1. 依存症の体質は、完全に消し去ることはできません。

依存症になると、脳に記憶と同様の変化が生じて一生消えない状態となります。その意味では、依存症の体質は元へは戻りません。薬物を完全に止めるには、本人の大変な努力と家族などの理解や協力が必要になります。

Q2.

薬物の利用を誘われたら？

A2. キッパリと断りましょう。

気持ちが揺れそうになったら、「大事なこと」「将来やりたいこと」「大事な人」を思い出してください。きっと断れるはずです。



最後に！

- 大麻の乱用は、自分の将来を台無しにするだけでなく、家族や友達など大切な人も不幸にします。
- 困ったこと、悩み事があったら、周囲の大人にまず相談してください！

警察にも相談窓口があります。最寄りの警察署へご相談ください。

[資料参照:警察庁、北海道警察本部 ホームページ]

編集・発行 十勝地区広域補導連絡協議会 (十勝管内の全19市町村と青少年指導の関係機関及び団体で構成する協議会)

事務局 帯広市教育委員会学校教育部教育総務室学校地域連携課 青少年センター内
帯広市西5条南7丁目1 電話0155-65-4161(直通)